

「令和5年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会（第5回）」
議事概要

I 開催日

令和6年2月1日（木）

II 場所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 14階会議室 21～22

III 出席委員（敬称略）

中村 洋（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 教授）

伊藤 憲二（森・濱田松本法律事務所 弁護士）

鈴木 裕子（東陽監査法人 シニアパートナー 公認会計士）

◎寺林 努（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事）

○矢野 奈保子（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事（非常勤））

※ ◎は委員長、○は委員長代理

IV 議題

(1) 審議事項案件

- ① 令和6年2月から5月かけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）にかかる事前点検について
- ② 令和5年10月から11月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について
 - I：随意契約等における価格交渉状況
 - II：一者応札・応募となった案件の次回改善策
 - III：低落札率案件について

(2) その他

V 議事内容

- (1) ① 令和6年2月から5月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について
- ② 令和5年10月から11月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について
- I：随意契約等における価格交渉状況
 - II：一者応札・応募となった案件の次回改善策
 - III：低落札率案件について

標記について審議及び報告が行われた。主な概要は以下の通り。

| 委員からの主な質問・意見及び当機構の回答 | |
|---|---|
| 質問・意見 | 回答 |
| <ul style="list-style-type: none">・日進月歩を遂げている AI や IT 技術の活用を検討してほしい。・事前説明会の開催や過去応札された業者らに広く周知といった工夫を検討すること。・参考見積を取得する際、見積もりを依頼する業者が入札参加条件資格等を満たしているか可能な範囲で確認すること。 | <ul style="list-style-type: none">・飛躍的な AI 技術等の発展も見据えて、今後当事業に利用可能なものがあるかを常に注視していき、将来的には、契約単価の低廉化も含め、調整、検討する。・発注業者については、客観的に見て疑念を抱かれることのない選定基準を作成し、基準に沿った依頼ができるように体制を整えることとする。・今後は参考見積の取得先が入札参加条件資格等を満たしているか可能な範囲で確認することとする。 |

(2) その他について

令和6年2月～5月調達予定案件一覧表（最低価格落札方式）についての報告が行われた。

以上